

「第6回オクシズ森林の市」に出展しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林整備センター 静岡水源林整備事務所

平成31年1月27日（日）に静岡市林業センターにおいて開催された、「第6回オクシズ森林の市（主催：オクシズ材活用協議会、共催：静岡市、静岡県中部流域林業活性化センターほか）」に静岡水源林整備事務所も参加しました。

オクシズ森林の市は、「奥静岡＝オクシズ（静岡市の中山間地域の総称）」の「木」をテーマにしたイベントとして平成26年から毎年開催されています。今年は、『しずおかの森のこと「知って」、「学んで」、「楽しもう!」』をキャッチフレーズに、会場には「ひのきの伐倒実演コーナー」、「親子木工体験教室」や「生物多様性に関するクイズコーナー」などの様々なブースが設けられ、自然の魅力や森林を守り育てていくことの大切さを体感するよい機会となりました。

「水源林造成事業紹介」と題した当事務所のブースでは、水源林造成事業を紹介したパネルの展示やパンフレットの配布により水源林の果たす役割や森林整備の必要性等のPRを行うとともに、松ぼっくりを使った工作を通して子供から大人まで多くの皆様に森林の恵みを感じていただきました。

当事務所は、今後もこのようなイベント等に参加して、地域の皆様に水源林造成事業への関心と理解を一層深めていただけるよう取り組んでまいります。



松ぼっくり工作を楽しむ様子



水源林造成事業をPR